

2021.5.5

5/22 第 21 回働学研プログラムのお知らせ

あつというまに5月に、そしてGWも明けました。緊急事態宣言のもと、皆さんは如何お過ごしでしょうか。

私事で恐縮ですが、5月10日から1か月間、拙宅リフォームに入ります。その準備に加えて、論文・書評・リプライの締め切りも重なり、この1か月余、戦場の様相を呈しています。各種生活用品の断捨離は、心身ともに大変ですが、「実に良い終活」(妻)にも。ただ、粗大ごみを出し終えた5月1日、腰痛を発症。2-3日作業もできず、ようやく再開したところです。

この間、お知らせも滞りがちになり、失礼しました。そうしたなか、5/22 第 21 回働学研への発表申し込みを次々といただき、9本揃いました。本当にありがたく思っています。

そこで、5/22 第 21 回働学研プログラムをまとめましたので、お知らせします。

研究会は、3つの分科会から構成されています。第1分科会「家族・学校・地域」は女性3人から。第2分科会「ICTが促す競争と協同のダイナミズム」は企業の現役・OBから。第3分科会「博論への挑戦と仕上げ」は最終試験リハーサルもあるなど、魅力的なプログラムになっています。

今回も、月例会とは思えないほどの多彩なプログラムになっています。

皆様のご参加、お待ちしております。十名(tona@iris.eonet.ne.jp)までお知らせください。お大事に

<第 21 回 働学研(博論・本づくり)研究会プログラム>

(発表10分・議論10分/本:計180分、司会:十名)

第1分科会 家族・学校・地域 一女性の眼差し

安林奈緒美「外国籍の子どもと向き合う一学校内におけるマイノリティと地域」

横田幸子「人類史と家族一序章のスケッチ」

程 遠紅「教育・家族・地域視点から中国ごみ問題の検証 一博論第5章の洗練化」

第2分科会 ICTが促す競争と協同のダイナミズム

小野 満「情報社会における競争の変容」

澤稜介・木林威夫「ICTとものづくり一自動車メーカー4年間をふまえて」

小林伸孝「分散型企業組合の構造と課題一コロナ禍と「協同労働」法制化をふまえて」

第3分科会 博論への挑戦と仕上げ 一「口頭試問」リハーサル

濱 真理「博士論文の最終試験「口頭試問」リハーサルー「公共政策の合意形成過程」」
熊坂敏彦「循環型地場産業論ー持続可能な地域・産業づくりに向けて」
片山勝己「企業内学校論の体系化に向けて」

<第 21 回働学研オンライン研究会：2021 年 5 月 22 日 02:00 PM>

<https://zoom.us/j/92528509720?pwd=bElIYmJES1FlYkxDL0hiQ3ZXQ2VMZz09>

ミーティング ID: 925 2850 9720 パスコード: tona0522

<第 22 回働学研オンライン研究会：2021 年 6 月 19 日 02:00 PM>

<https://zoom.us/j/97296922274?pwd=RHhyUFcvZmxSVHlrTltdN1RwWHdOZz09>

ミーティング ID: 972 9692 2274 パスコード: tona0619